



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年7月20日

上場会社名 株式会社 新生銀行

(コード番号:8303 東証市場第一部)

(URL http://www.shinseibank.com)

代表者 代表執行役会長兼社長 八城 政基

TEL (03) 5511-5111

問合せ先責任者 財務管理部次長 内山 淳

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

・貸倒引当金の計上基準は、貸倒実績率については前連結会計年度末の実績により計算しておりますが、一部の
その他資産等や子会社を除いて、基準日現在における自己査定に基づき計上しております。

・法人税等の計上基準は法定実効税率に基づき計算しております。また税効果については、株式等評価差額金の
残高を除いて前連結会計年度末より原則見直しをしておりません。

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

・当連結会計年度より、収益との合理的な対応関係を図るため、パソコン以外の電子計算機(ATM等)の減価償却
方法を定率法から定額法に変更しております。この結果、当第1四半期において、営業経費が76百万円減少して
おります。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有

連結(新規) 5社 (除外) 0社 持分法(新規) 0社 (除外) 0社

公認会計士又は監査法人による監査の有無 : 無

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況 (記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。)

	経常収益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	47,837	(-)	14,009	(-)	18,460	(-)
16年3月期第1四半期	-	(-)	-	(-)	-	(-)
(参考) 16年3月期	172,359	(14.3)	47,391	(39.4)	66,404	(25.2)

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
17年3月期第1四半期	13	59	9	58
16年3月期第1四半期	-	-	-	-
(参考) 16年3月期	46	03	32	75

(注) 四半期の経営成績の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

持分法投資損益 17年3月期第1四半期 9百万円 (参考)16年3月期 506百万円

期中平均株式数(連結) 普通株式 第2回甲種優先株式 第3回乙種優先株式

17年3月期第1四半期 1,358,535,194株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株

(参考)16年3月期 1,358,537,395株(自己株式控除後) 74,528,000株 600,000,000株

平成15年7月29日付をもって、普通株式2株を1株に併合しております。このため16年3月期の期中平均株式数等は期首に併合があったものとして算出しております。

< 16年3月期の発行済株式数の増減 > < 株式の種類 > < 株式数の増減 > < 資本金の増減 >

株式併合(2株 1株)による減少 普通株式 1,358,537,606株

(自己株式数控除前)

(参考)16年3月期の経常収益、経常利益、当期純利益におけるパーセント表示は、対15年3月期比増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期(平成16年4月1日～平成16年6月30日)における日本の経済状況は、輸出や生産の増加等による企業収益の改善や民間設備投資の拡大により、景気に回復の兆しが見られはじめました。これにより、本格的な景気回復期待から株価も概ね堅調に推移してきており、こうした株価等を背景に当第1四半期初1.5%前後であった長期金利は、当第1四半期末には1.8%前後にまで上昇してきております。一方短期金利につきましては、ほぼ横這いで推移しており落ち着いた状態を保っております。

このような経済環境の中におきまして、当行は引続き投資銀行業務と新しいタイプのリテール・バンキング業務に注力し、業務の拡大を図って参りました。中でもリテール・バンキング業務につきましては5月に「本店フィナンシャルセンター銀座」の開設を行いましたほか、お客様のニーズに沿った新商品の開発・サービスにより、引続き個人のお客様の口座数は、順調に増加基調となっております。

また、当行は当第1四半期初より、従来の長期信用銀行から普通銀行へ転換致しました。今後は銀行法に基づく銀行として、従来以上にお客様のニーズに沿った様々な商品・サービスを提供するとともに、今後とも上場企業としての責務を果たし、皆様のご信頼にお応えしていく所存であります。

当第1四半期の経営成績につきましては、(連結)四半期純利益は184億円(通期業績予想比進捗率28.0%)となりました。また(個別)四半期純利益は174億円(同26.4%)となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり 株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	6,666,575	739,669	11.1	296 48
16年3月期第1四半期	-	-	-	- -
(参考) 16年3月期	6,343,755	730,000	11.5	287 94

(注) 四半期の財政状態の開示は、当第1四半期より実施しておりますので、前年同四半期の実績については記載していません。

期末発行済株式数(連結)	普通株式	第2回甲種優先株式	第3回乙種優先株式
17年3月期第1四半期	1,358,534,480株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株
(参考) 16年3月期	1,358,536,000株(自己株式控除後)	74,528,000株	600,000,000株

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期末における財政状態(連結)につきましては、総資産6兆6,665億円(前連結会計年度末比3,228億円増加)、株主資本7,396億円(同96億円増加)となりました。

主要な勘定残高としましては、預金・譲渡性預金が2兆8,718億円(同1,373億円増加)、債券が1兆3,503億円(同383億円減少)となる一方、貸出金につきましては、2兆8,186億円(同2,284億円減少)となっております。

このうち預金につきましては、4月より取扱いを開始いたしました新型定期預金「パワード・ワン」がご好評いただいておりますことあり、前連結会計年度末比2,513億円の増加となっております。

貸出金につきましては、引続きリスク/リターン適正化に努めております。主要取引企業の有利子負債圧縮の動きは引続き強く、当第1四半期末におきましては、前連結会計年度末比減少となっております。

3. 平成17年3月期の業績予想

平成17年3月期中間期及び通期の業績予想につきましては、平成16年5月28日公表の数値から変更はありません。

(以下の「平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)」、及び「平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)」は、平成16年5月28日公表の数値であります。)

[参考]

(1)平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	95,000	30,000	32,000
通期	190,000	62,000	66,000

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45円 73銭

(2)平成17年3月期の個別業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	経常収益	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	90,000	29,000	32,000	1 29	- -	- -
通期	180,000	60,000	66,000	- -	1 29	2 58

(注) 1株当たり予想当期純利益(通期) 45円 73銭

上記配当は普通株式に関するものであります。優先株式につきましては以下のとおりであります。

		1株当たり年間配当金		
		中間	期末	
		円 銭	円 銭	円 銭
17年3月期	第2回甲種優先株式	6 50	6 50	13 00
	第3回乙種優先株式	2 42	2 42	4 84

上記の予想は、当社の経営方針・財政状況を踏まえつつ、将来の業績に影響を与え得る不確実な要因に関する仮定を含む前提のもとに作成されたものであります。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる可能性があります。

「平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況」指標算式

1株当たり四半期(当期)純利益 $\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{\ast 1}}{\text{普通株式の期中平均株式数}^{\ast 2}}$

潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益

..... $\frac{\text{連結損益計算書上の四半期(当期)純利益} - \text{普通株主に帰属しない金額}^{\ast 1} + \text{四半期(当期)純利益調整額}^{\ast 3}}{\text{普通株式の期中平均株式数}^{\ast 2} + \text{普通株式増加数}}$

1株当たり株主資本 $\frac{\text{連結貸借対照表の資本の部の合計額} - \text{控除する金額}^{\ast 4}}{\text{期末発行済普通株式数}^{\ast 2}}$

「平成17年3月期の連結業績予想」及び「平成17年3月期の個別業績予想」指標算式

$$\text{1株当たり予想当期純利益} \dots\dots\dots \frac{\text{予想当期純利益} - \text{予想優先株式配当金総額}}{\text{期末発行済普通株式数}^{*2}}$$

- *1. 優先株式の配当金総額(平成17年3月期第1四半期分につきましては該当ありません)
- *2. 自己株式を除く
- *3. 当行の優先株は転換社債型であることから、優先株式の配当金総額
- *4. 優先株式発行金額及び当該決算の利益処分に基づく優先株式配当額

四半期連結貸借対照表

[添付資料]

株式会社 新生銀行
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期末)		(参考) 平成16年3月期末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資 産 の 部)				
現 金 預 け 金	328,674	4.93	312,709	4.93
コ ー ル ロ ー ン 及 び 買 入 手 形	346,545	5.20	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	17,073	0.26	18,121	0.29
買 入 金 銭 債 権	214,507	3.22	246,987	3.89
特 定 取 引 資 産	1,002,548	15.04	635,096	10.01
金 銭 の 信 託	309,280	4.64	242,750	3.83
有 価 証 券	1,232,056	18.48	1,483,234	23.38
貸 出 金	2,818,608	42.28	3,047,042	48.03
外 国 為 替	10,908	0.16	9,490	0.15
そ の 他 資 産	400,167	6.00	375,075	5.91
動 産 不 動 産	91,454	1.37	89,703	1.41
債 券 繰 延 資 産	235	0.00	179	0.00
繰 延 税 金 資 産	26,634	0.40	22,941	0.36
支 払 承 諾 見 返	36,989	0.56	38,339	0.61
貸 倒 引 当 金	169,109	2.54	177,916	2.80
資 産 の 部 合 計	6,666,575	100.00	6,343,755	100.00
(負 債 の 部)				
預 金	2,514,814	37.72	2,263,421	35.68
譲 渡 性 預 金	357,052	5.36	471,068	7.43
債 券	1,350,334	20.26	1,388,696	21.89
コ ー ル マ ネ ー 及 び 売 渡 手 形	15,596	0.23	112,559	1.77
売 現 先 勘 定	507,416	7.61	445,634	7.02
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	-	-	29,275	0.46
特 定 取 引 負 債	93,440	1.40	92,231	1.45
借 用 金	331,313	4.97	334,416	5.27
外 国 為 替	4	0.00	4	0.00
そ の 他 負 債	714,201	10.71	424,899	6.70
賞 与 引 当 金	2,471	0.04	8,722	0.14
退 職 給 付 引 当 金	919	0.01	629	0.01
債 券 売 却 関 連 損 失 引 当 金	403	0.01	1,918	0.03
特 別 法 上 の 引 当 金	0	0.00	0	0.00
繰 延 税 金 負 債	75	0.00	42	0.00
連 結 調 整 勘 定	903	0.01	915	0.02
支 払 承 諾	36,989	0.56	38,339	0.60
負 債 の 部 合 計	5,925,938	88.89	5,612,776	88.47
(少 数 株 主 持 分)				
少 数 株 主 持 分	967	0.01	977	0.02
(資 本 の 部)				
資 本 金	451,296	6.77	451,296	7.12
資 本 剰 余 金	18,558	0.28	18,558	0.29
利 益 剰 余 金	265,753	3.99	250,737	3.95
株 式 等 評 価 差 額 金	1,750	0.03	7,154	0.11
為 替 換 算 調 整 勘 定	2,311	0.03	2,255	0.04
自 己 株 式	2	0.00	1	0.00
資 本 の 部 合 計	739,669	11.10	730,000	11.51
負 債 、 少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 の 部 合 計	6,666,575	100.00	6,343,755	100.00

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書

株式会社 新生銀行
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期)		(参考) 平成16年3月期(要約)	
	金額	百分比	金額	百分比
経常収益	47,837	100.00	172,359	100.00
資金運用収益	20,911		89,192	
(うち貸出金利息)	(15,067)		(64,312)	
(うち有価証券利息配当金)	(3,517)		(15,917)	
役務取引等収益	6,643		26,193	
特定取引収益	6,886		3,080	
その他業務収益	8,149		23,743	
その他経常収益	5,247		30,149	
経常費用	33,829	70.72	124,967	72.50
資金調達費用	7,955		32,009	
(うち預金利息)	(3,299)		(12,038)	
(うち債券利息)	(1,805)		(9,135)	
役務取引等費用	2,207		7,249	
特定取引費用	78		365	
その他業務費用	1,645		2,482	
営業経費	19,689		70,178	
その他経常費用	2,252		12,683	
経常利益	14,009	29.28	47,391	27.50
特別利益	4,800	10.03	23,320	13.53
特別損失	76	0.16	1,804	1.05
税金等調整前四半期(当期)純利益	18,733	39.15	68,907	39.98
法人税、住民税及び事業税	305	0.64	1,463	0.85
法人税等調整額	12	0.02	1,111	0.64
少数株主損失	46	0.10	71	0.04
四半期(当期)純利益	18,460	38.59	66,404	38.53

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結剰余金計算書

株式会社 新生銀行
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期)	(参考) 平成16年3月期
	金 額	金 額
(資本剰余金の部)		
資本剰余金期首残高	18,558	18,558
資本剰余金四半期末(期末)残高	18,558	18,558
(利益剰余金の部)		
利益剰余金期首残高	250,737	194,666
利益剰余金増加高	18,460	66,404
四半期(当期)純利益	18,460	66,404
利益剰余金減少高	3,444	10,333
配 当 金	3,444	10,333
利益剰余金四半期末(期末)残高	265,753	250,737

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(参考資料)

株式会社 新生銀行

1. 単体損益の概況

(単位:百万円)

	当四半期 (平成17年3月期 第1四半期)	(参考) 平成16年3月期	中間期予想 (平成17年3月期 中間期)	通期予想 (平成17年3月期)
業務粗利益*	31,461	111,572		
うち資金利益	13,166	57,778		
経費	18,164	64,078		
実質業務純益*	13,297	47,494	29,000	60,000
経常利益	11,981	44,806	29,000	60,000
四半期(当期)純利益	17,455	65,320	32,000	66,000

不良債権処理額(取崩)	5,168	16,722
-------------	-------	--------

* ~ 業務粗利益・実質業務純益には金銭の信託運用損益を含みます(経営健全化計画ベース)。

(当四半期:7,061百万円、平成16年3月期:25,819百万円)

四半期個別貸借対照表及び四半期個別損益計算書につきましては、9ページ以降をご参照ください。

2. 不良債権の状況

リスク管理債権

[連結]

(単位:百万円、%)

債権区分	当四半期末 (平成17年3月期第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期末	増減
破綻先債権	7,674	7,960	286
延滞債権	72,293	69,531	2,762
3ヶ月以上延滞債権	6,801	8,202	1,401
貸出条件緩和債権	6,602	9,232	2,630
合計(A)	93,371	94,927	1,556
貸出金残高(末残)	2,818,608	3,047,042	228,434
貸出残高比	3.3	3.1	0.2
貸倒引当金(B)	169,109	177,916	8,807
引当率(B/A×100)	181.1	187.4	6.3

[単体]

(単位:百万円、%)

債権区分	当四半期末 (平成17年3月期第1四半期末)	(参考) 平成16年3月期末	増減
破綻先債権	7,264	7,545	281
延滞債権	71,589	68,610	2,979
3ヶ月以上延滞債権	6,777	8,202	1,425
貸出条件緩和債権	6,483	9,083	2,600
合計(A)	92,114	93,441	1,327
貸出金残高(末残)	2,952,351	3,217,804	265,453
貸出残高比	3.1	2.9	0.2
貸倒引当金(B)	168,687	177,960	9,273
引当率(B/A×100)	183.1	190.5	7.4

金融再生法の開示基準に基づく債権

[単体]

(単位:百万円、%)

債権区分	当四半期末	(参考)	増減
	(平成17年3月期第1四半期末)	平成16年3月期末	
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	10,455	11,149	694
危険債権	71,936	68,891	3,045
要管理債権	13,260	17,286	4,026
合計	95,652	97,327	1,675
総与信残高(末残)	3,258,907	3,501,185	242,278
総与信残高比	2.9	2.8	0.1

(注)部分直接償却実施額 当四半期(平成17年3月期第1四半期) 9,318百万円
平成16年3月期 9,344百万円

3. 時価のある「その他有価証券」の評価差額 [単体]

(単位:百万円)

	当四半期末				(参考)			
	(平成17年3月期第1四半期末)				平成16年3月期末			
	時価	評価差額(税効果勘案前)			時価	評価差額(税効果勘案前)		
うち益		うち損		うち益		うち損		
その他有価証券	1,028,205	2,893	7,734	4,841	1,303,781	12,001	15,337	3,335
株式	2,523	1,149	1,150	1	2,189	738	749	11
債券	867,818	2,330	469	2,800	1,143,923	743	1,328	2,071
その他	157,863	4,074	6,114	2,040	157,667	12,005	13,259	1,253

(注)「その他」は主として外国債券であります。

4. 特別利益・特別損失の内訳 [連結]

(単位:百万円)

科目	当四半期	(参考)
	(平成17年3月期第1四半期)	平成16年3月期
特別利益	4,800	23,320
償却債権取立益	59	1,514
貸倒引当金戻入益	4,396	19,026
その他の特別利益	345	2,779
東京都事業税還付金	-	2,699
特別損失	76	1,804
動産不動産処分損	75	1,674
証券取引責任準備金繰入額	-	0
その他の特別損失	0	129

平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況に関する上記の記載数値につきましては、公認会計士及び監査法人による監査を受けておりません。

以上

四半期個別貸借対照表

株式会社 新生銀行
(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期末)		(参考) 平成16年3月期末(要約)	
	金額	構成比	金額	構成比
(資 産 の 部)				
現 金 預 け 金	318,947	4.78	305,563	4.77
コ ー ル 口 ー ン	101,845	1.53	-	-
債 券 貸 借 取 引 支 払 保 証 金	17,073	0.26	18,121	0.28
買 入 手 形	244,700	3.67	-	-
買 入 金 銭 債 権	79,712	1.20	91,286	1.42
特 定 取 引 資 産	999,787	15.00	633,488	9.89
金 銭 の 信 託	407,863	6.12	355,327	5.55
有 価 証 券	1,237,111	18.56	1,508,204	23.54
貸 出 金	2,952,351	44.27	3,217,804	50.24
外 国 為 替	10,908	0.16	9,490	0.15
そ の 他 資 産	351,260	5.27	334,547	5.22
動 産 不 動 産	25,817	0.39	24,123	0.38
債 券 繰 延 資 産	224	0.00	166	0.00
繰 延 税 金 資 産	25,496	0.38	21,790	0.34
支 払 承 諾 見 返 金	62,528	0.94	64,358	1.00
貸 倒 引 当 金	168,687	2.53	177,960	2.78
資 産 の 部 合 計	6,666,941	100.00	6,406,313	100.00
(負 債 の 部)				
預 譲 渡 性 預 金	2,664,954	39.97	2,307,413	36.03
債 券 一 次 勘 定 金	357,052	5.36	471,068	7.35
コ ー ル マ ネ ー 債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	1,324,036	19.86	1,362,261	21.26
売 現 先 勘 定 金	15,596	0.23	112,559	1.76
債 券 貸 借 取 引 受 入 担 保 金	507,416	7.61	445,634	6.96
特 定 取 引 負 債	-	-	29,275	0.46
借 入 用 金	92,510	1.39	90,336	1.41
外 国 為 替	338,574	5.08	335,311	5.23
そ の 他 負 債	273	0.00	280	0.00
賞 与 引 当 金	562,933	8.44	449,169	7.01
退 職 給 付 引 当 金	2,012	0.03	6,971	0.11
債 券 売 却 関 連 損 失 引 当 金	760	0.01	473	0.01
支 払 承 諾	403	0.01	1,918	0.03
支 払 承 諾	62,528	0.94	64,358	1.00
負 債 の 部 合 計	5,929,052	88.93	5,677,033	88.62
(資 本 の 部)				
資 本 本 金	451,296	6.77	451,296	7.04
資 本 剰 余 金	18,558	0.28	18,558	0.29
資 本 準 備 金	18,558		18,558	
利 益 剰 余 金	266,319	3.99	252,308	3.94
利 益 準 備 金	5,512		4,823	
四 半 期 (当 期) 未 処 分 利 益	260,807		247,485	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	17,455		65,320	
株 式 等 評 価 差 額 金	1,715	0.03	7,118	0.11
自 己 株 式	2	0.00	1	0.00
資 本 の 部 合 計	737,888	11.07	729,280	11.38
負 債 及 び 資 本 の 部 合 計	6,666,941	100.00	6,406,313	100.00

(注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期個別損益計算書

株式会社 新生銀行

(単位：百万円、%)

科 目	当四半期 (平成17年3月期第1四半期)		(参考) 平成16年3月期(要約)	
	金額	百分比	金額	百分比
経常収益	43,299	100.00	162,890	100.00
資金運用収益	20,261		87,833	
(うち貸出金利息)	(14,561)		(63,578)	
(うち有価証券利息配当金)	(3,542)		(16,467)	
役務取引等収益	4,157		18,883	
特定取引収益	6,730		2,590	
その他業務収益	3,518		16,464	
その他経常収益	8,632		37,117	
経常費用	31,318	72.33	118,083	72.49
資金調達費用	7,677		31,715	
(うち預金利息)	(3,310)		(12,082)	
(うち債券利息)	(1,649)		(8,397)	
役務取引等費用	1,920		7,138	
特定取引費用	99		435	
その他業務費用	1,152		2,388	
営業経費	18,626		65,462	
その他経常費用	1,841		10,942	
経常利益	11,981	27.67	44,806	27.51
特別利益	5,232	12.08	23,002	14.12
特別損失	74	0.17	1,614	0.99
税引前四半期(当期)純利益	17,139	39.58	66,193	40.64
法人税、住民税及び事業税	315	0.73	1,095	0.67
法人税等調整額	-	-	1,968	1.21
四半期(当期)純利益	17,455	40.31	65,320	40.10
前期繰越利益	243,351		186,297	
中間配当額	-		3,444	
利益準備金積立額	-		688	
四半期(当期)未処分利益	260,807		247,485	

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。